# 有明海水産資源回復技術確立事業\*

ウミタケ種苗生産技術開発試験 (ウミタケ資源量調査)

## 重久剛佑·野田進治

ウミタケは、佐賀県において重要な漁獲資源であるが、2007年以降資源量が低水準である。ウミタケ資源が減少した原因の究明と資源回復のため、生息状況調査を行ったので概要を報告する。なお、一部の調査については資源回復計画対策事業で実施した。

#### 方 法

調査は、2020年3月16日、17日および3月30日、4月2日の2回に分けて、2016年度に早津江川河口沖合において造成した漁場(20×60m、浚渫工区および盛土工区)および2018年度に白石町沖合において造成した漁場(10×30m、浚渫工区および盛土工区)とそれらの周辺で実施した(図1、2)。

3月16日,17日の調査では、早津江川河口沖合18地点、白石町沖合6地点とし、各地点で50mのロープを張り、ロープの両側50cm幅を目視によって観察し、生息するウミタケを計数することで、1平方メートル当たりの生息密度を推定した。

3月30日,4月2日の調査では、早津江川河口沖合5地点、白石町沖合2地点とし、各地点で約5~20分間潜水し、両手の届く範囲のウミタケを採取するとともに、目視により1平方メートル当たりの生息個数を計数した。なお、白石町沖合については、過去に浚渫工事の土砂を盛土した地点で実施した。

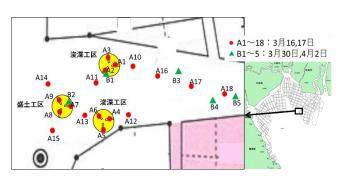


図1 早津江川河口沖合調査地点

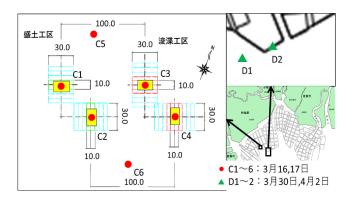


図2 白石町沖合調査地点

#### 結 果

3月16日,17日の調査結果を表1に示す。早津江川河口沖合のウミタケ生息状況は、造成漁場では確認されなかったものの、その周辺の地点で、 $0歳貝が0.01\sim28.62$ 個体/ $m^2$ の密度であった。白石町沖合では、造成漁場およびその周辺でもウミタケの生息は確認されなかった。

3月30日,4月2日の調査結果を表2に示す。早津江川河口沖合のウミタケ生息状況は,漁場造成した盛土区の1地点で0歳貝が0~1個体/ $m^2$ , その周辺の1地点で0歳貝が0~3個体/ $m^2$ の密度であった。白石町沖合の生息状況は,過去に浚渫工事の土砂が盛土された2地点で0歳貝が0~5個体/ $m^2$ ,1歳貝が1~10個体/ $m^2$ であった。

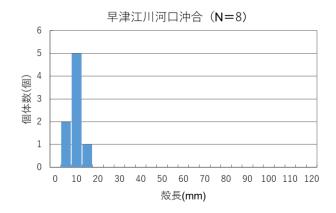
3月30日,4月2日に採取された個体の殻長組成を図3に示す。早津江川河口沖合では、殻長が7.9~16.4mmと0歳貝のみ採取され、白石町沖合では、殻長が42.0~64.5mm および83.1~112.7mmと2つのモードが確認され、0歳貝および1歳貝が採取された。早津江川河口沖合および白石町沖合では、いずれも0歳貝が採取されたが、殻長組成は白石町沖合の方が早津江川河口沖合よりもおよそ40mm 大きかった。

表1 3月16,17日の調査結果

	調査地点	早津江川河口沖合												白石町沖合											
項目		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12	A13	A14	A15	A16	A17	A18	C1	C2	C3	C4	C5	C6
日視窓度	1歳(成貝)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0歲(新子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0	0.02	0	0.64	0	28.62	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0	0.02	0	0.64	0	28.62	0	0	0	0	0	0
備考		漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成										漁場造成	漁場造成	漁場造成	漁場造成		
順考	(浚渫)区	(浚渫)区	(浚渫)区	(浚渫)区	(浚渫)区	(浚渫)区	(盛土)区	(盛土)区	(盛土)区										(盛土)区	(盛土)区	(浚渫)区	(浚渫)区		į į	

表2 3月30日,4月2日の調査

	調査地点		早消	白石町沖合					
項目		B1	B2	B3	B4	B5	D1	D2	
目視密度	1歳(成貝)	0	0	0	0	0	1	10	
(個体/㎡)	0歳(新子)	0	0~1	0	0	2~3	4~5	0~1	
(四件/111)	合計	0	0~1	0	0	2~3	5~6	10~11	
ť	講考	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (盛土)区				過去の浚 渫土投入 地点	過去の浚 渫土投入 地点	



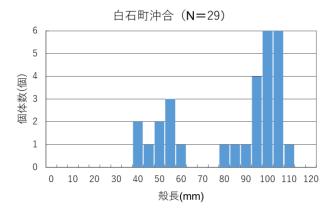


図3 3月30,4月2日に採取されたウミタケの殻長組成

### 文 献

1) 伊藤史郎・川原逸朗・大隈斉・山口忠則・江口泰蔵・田中 賢二(2003):有明海湾奥部におけるウミタケの繁殖生態. 佐有水研報,(21),51-69.